

ヨド物置

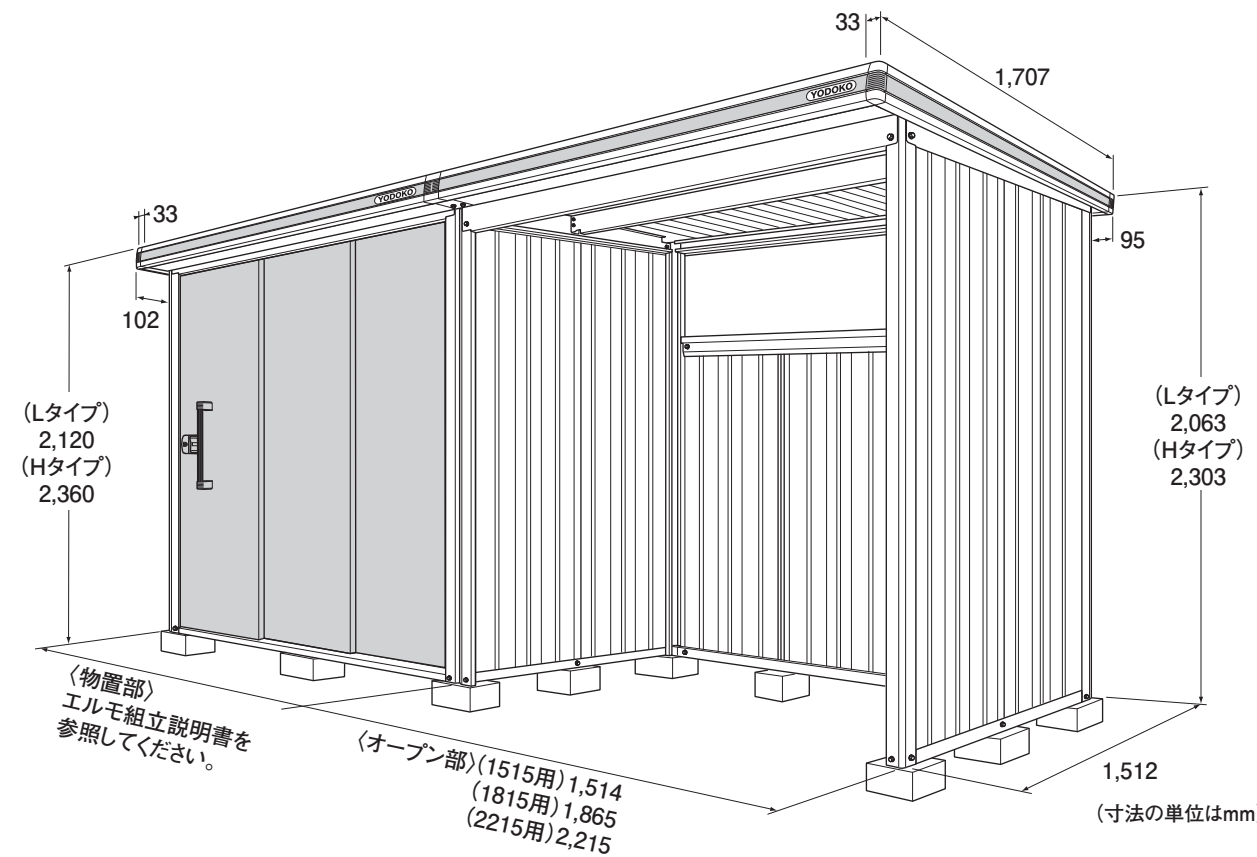
エルモコンビ

組立説明書

（オープン部）サイズ

LKD-1515(H)・1815(H)・2215(H)用

このたびは「ヨド物置」をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。
組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずお読みください。



- 設置場所の制限
- △注意
- 建物の屋上には設置しないでください。
 - バルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。
 - 大屋根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には設置しないでください。
 - 崖のふち・風当りの強い場所等安全の確認できない場所には設置しないでください。
 - 給湯器の前には設置しないでください。

- 組立施工の際には
- △注意
- アンカー工事等の転倒防止工事を必ず行ってください。●組立の際には手袋を着用してください。
 - 梱包・組立部材で重量物は運搬、据付の際に複数人数で行ってください。
 - 組立部材には長尺で重い物もありますので振り回したり落としたりしないように注意してください。
 - 風の強い日・雨の日は、組立作業を避けてください。
 - 高い足場が必要な時は、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。
 - 組立後、各部のボルト・金具の締め忘れやゆるみがないか確認してください。

●梱包組み合わせ表		1515 型	1815 型	2215 型	1515H 型	1815H 型	2215H 型
部 品	型 名	LM5-K010	LM5-K013	LM5-K013	LM5-K010	LM5-K013	LM5-K013
	数 量	1	1	1	1	1	1
前後材	一般型	LM5-K020	LM5-K021	LM5-K022	LM5-K020	LM5-K021	LM5-K022
	横雪型	LM5-K023	LM5-K024	LM5-K025	LM5-K023	LM5-K024	LM5-K025
左右材	一般型	LM5-K030	LM5-K030	LM5-K030	LM5-K035	LM5-K035	LM5-K035
	横雪型	LM5-K040	LM5-K040	LM5-K040	LM5-K045	LM5-K045	LM5-K045
脚立	一般型	LM5-K103	LM5-K104	LM5-K105	LM5-K103	LM5-K104	LM5-K105
	横雪型	LM5-K511	LM5-K521	LM5-K536	LM5-K511	LM5-K521	LM5-K536
補強	一般型	LM5-K511S	LM5-K560	LM5-K570	LM5-K511S	LM5-K560	LM5-K570
	横雪型	LM5-K511S	LM5-K560	LM5-K570	LM5-K511S	LM5-K560	LM5-K570
屋根	一般型	LM5-K022	LM5-K023	LM5-K024	LM5-K022	LM5-K023	LM5-K024
	横雪型	LM5-K022	LM5-K023	LM5-K024	LM5-K022	LM5-K023	LM5-K024
壁	一般型	LM5-K102	LM5-K102	LM5-K103	LM5-K102	LM5-K102	LM5-K103
	横雪型	LM5-K102	LM5-K102	LM5-K103	LM5-K102	LM5-K102	LM5-K103
合計	一般型	10	11	10	10	11	10
	横雪型	10	11	10	10	11	10

●梱包内容表		1515 型	1815 型	2215 型
部 品	型 名	LM5-K010	LM5-K013	LM5-K013
	数 量	1	1	1
前後材	一般型	LM5-K020	LM5-K021	LM5-K022
	横雪型	LM5-K023	LM5-K024	LM5-K025
左右材	一般型	LM5-K030	LM5-K030	LM5-K030
	横雪型	LM5-K040	LM5-K040	LM5-K040
脚立	一般型	LM5-K103	LM5-K104	LM5-K105
	横雪型	LM5-K511	LM5-K521	LM5-K536
補強	一般型	LM5-K511S	LM5-K560	LM5-K570
	横雪型	LM5-K511S	LM5-K560	LM5-K570
屋根	一般型	LM5-K022	LM5-K023	LM5-K024
	横雪型	LM5-K022	LM5-K023	LM5-K024
壁	一般型	LM5-K102	LM5-K102	LM5-K103
	横雪型	LM5-K102	LM5-K102	LM5-K103
合計	一般型	10	11	10
	横雪型	10	11	10

○部材名称にはA2.5、A3.0等の長さを示す記号がついた部材がありますが、説明書文中では省略してあります。
●梱包番号の右側の数字は使用機種を示しています。
鍵は、扉の裏面に貼り付けてあります。

「エルモコンビ」は、この組立説明書と「エルモ」組立説明書を参照して組立ててください。
※この組立説明書は「2215」を右側に取付ける場合の組立手順を基本に説明しています。
※物置部は間口寸法1862mmの機種で説明しています。

- 施工にあたって
- 1.まず御注文通りの商品かどうかを確認してください。
 - 2.部材の共通化のために、実際には使用しない孔の空いている部材がありますので、説明書に従って組立ててください。
 - 3.部材は、全て鋼製ですので手を切らないようくれぐれもご注意ください。
※安全のため必ず手袋を着用してください。
 - 4.部材名称の右・左は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。
 - 5.部材の組立ては、ボルトの孔に合わせて組立ててください。ボルト孔が合わなくなった場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を合わせてください。

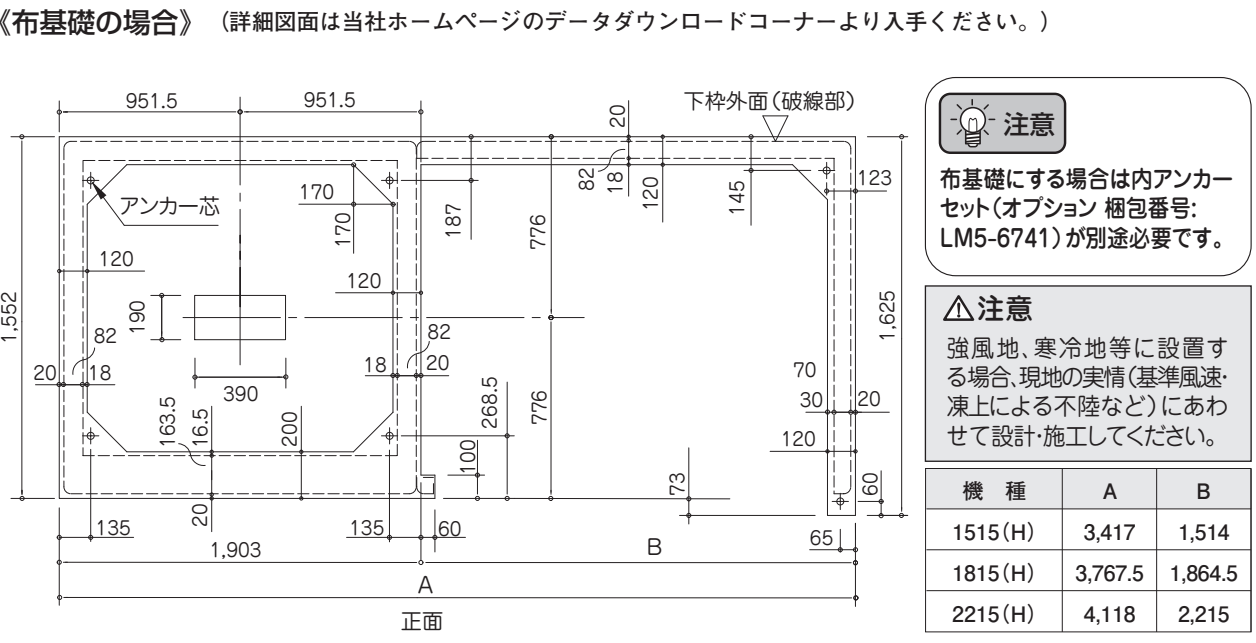
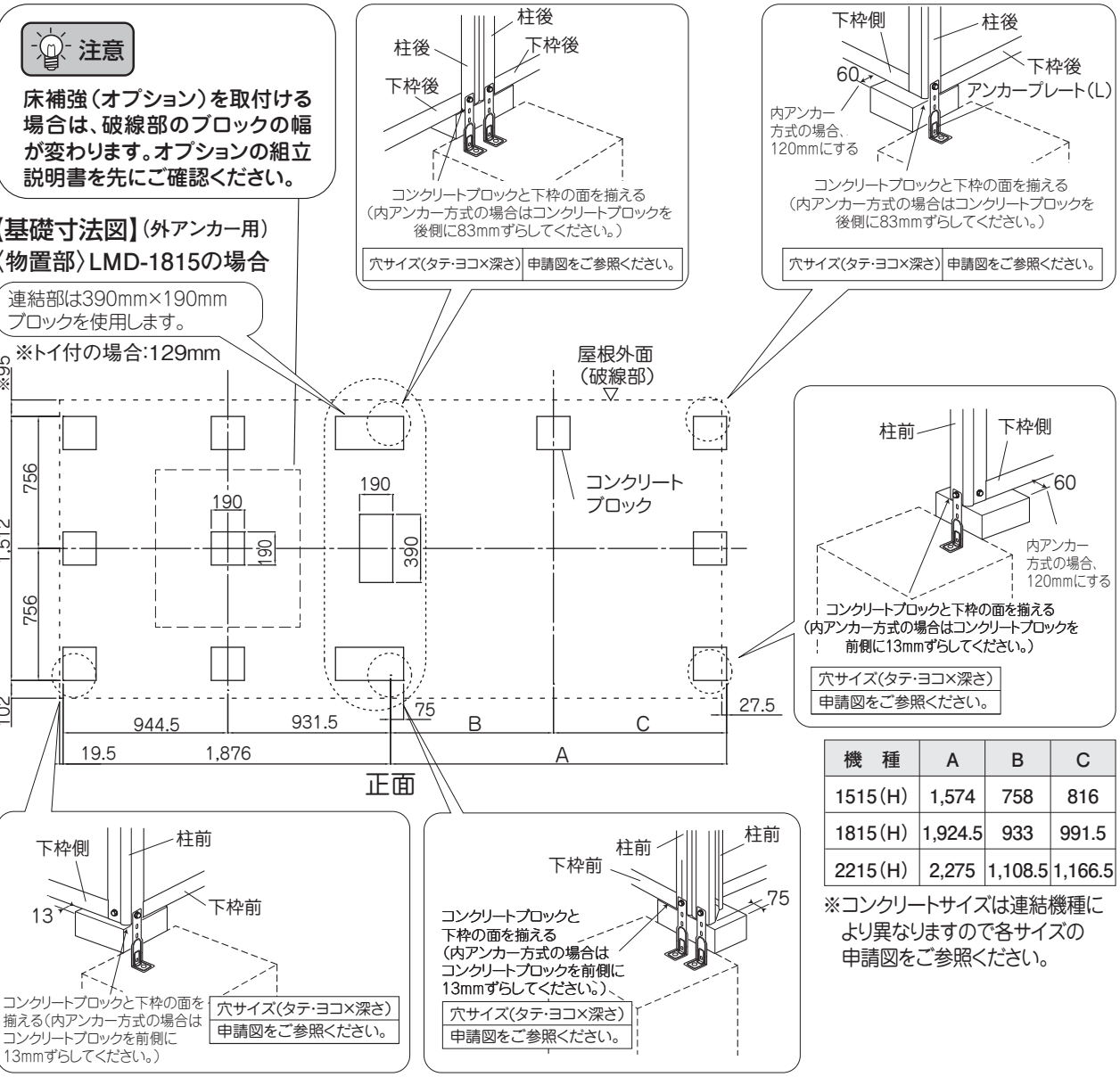
- 基礎工事に必要なもの（物置部用と合わせてご準備ください。）
- ・コンクリートブロック 個数は「1」基礎施工を参照ください。（連結部（3ヶ）は幅19cm×長さ39cmのブロックにしてください。）
 - ・コンクリート（サイズは下図の穴サイズをご参照ください。）※土の上に設置する場合に必要です。
 - ・芯棒打ち込み式アンカー（M12×70以上）4本※コンクリート床の上に設置する場合に必要です。
- 組立てに必要なもの（事前にご準備ください。）
- ・軍手 ・水準器 ・脚立 ・スパナ（M6用）

●使用ボルト一覧		間柱柱固定部に使用	柱前・柱後固定部・上枠中の間柱金具固定部に使用
組立説明にサイズ表記のないボルト、ナットは全て下のものを使用します。		ボルト M6×15 M6ナット（W16）	ボルト（スプリングワッシャー付）M6×15
		ボルト M6×18 M6ナット（W13）	

1 基礎施工（詳細図面は当社のホームページのデータダウンロードコーナーより入手ください。）

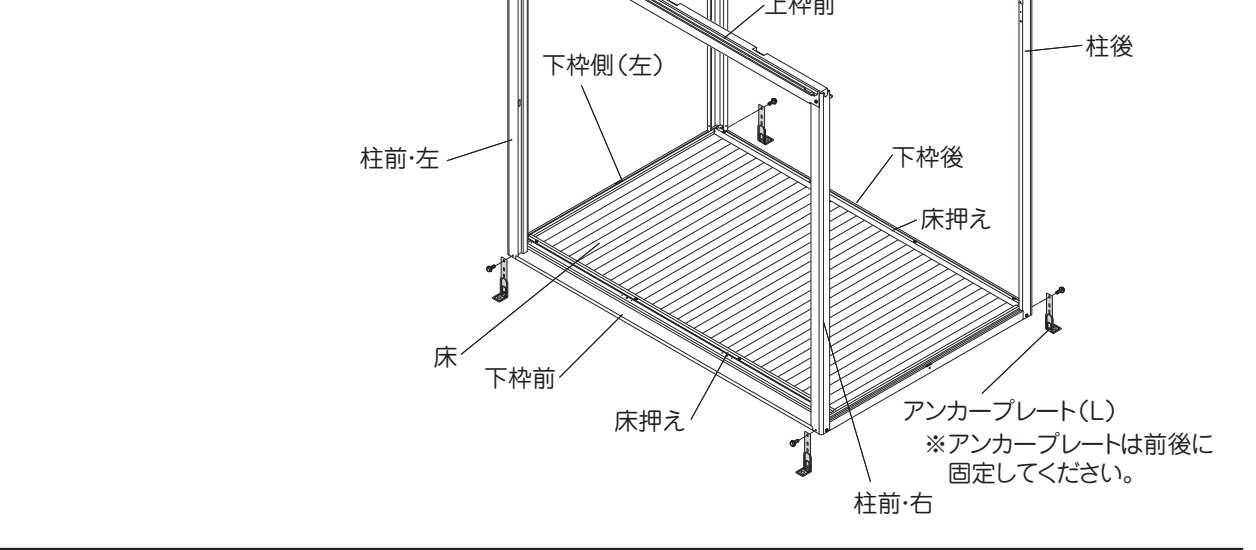
- ①〈オープン部〉を左右どちらに設置するか決めてください。
本説明書は〈オープン部〉を右側に設置し、外アンカー方式にて施工する場合で説明しています。
- ②設置場所の地ならし、地固めを行います。
- ③水準器を使って水平になるようにコンクリートブロックを図の寸法に並べます。（数字の単位はmm）〈オープン部〉が左側の場合はブロック配置を左右反転させます。

△注意 内アンカーにする場合はブロックの設置位置が変わります。（〈オープン部〉は下図参照）また〈物置部〉は内アンカーセット（オプション）が必要になりますが〈オープン部〉は付属のアンカープレートを使って工事してください。

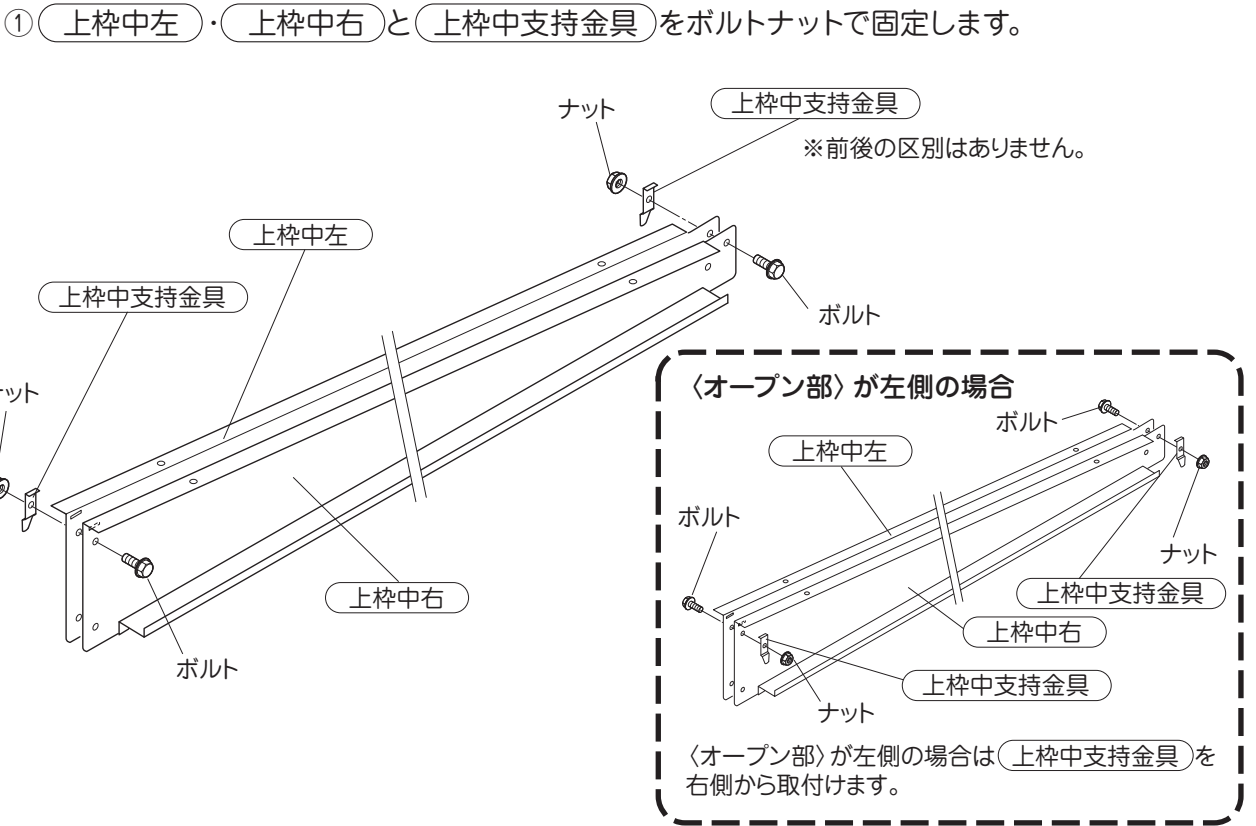


2 物置部の組立（エルモ組立説明書を参照して次の工程を組み立てます。）

- ① 下枠の組立
- ② 床の設置
- ③ 柱の取付け
- ④ 上枠前後の取付け

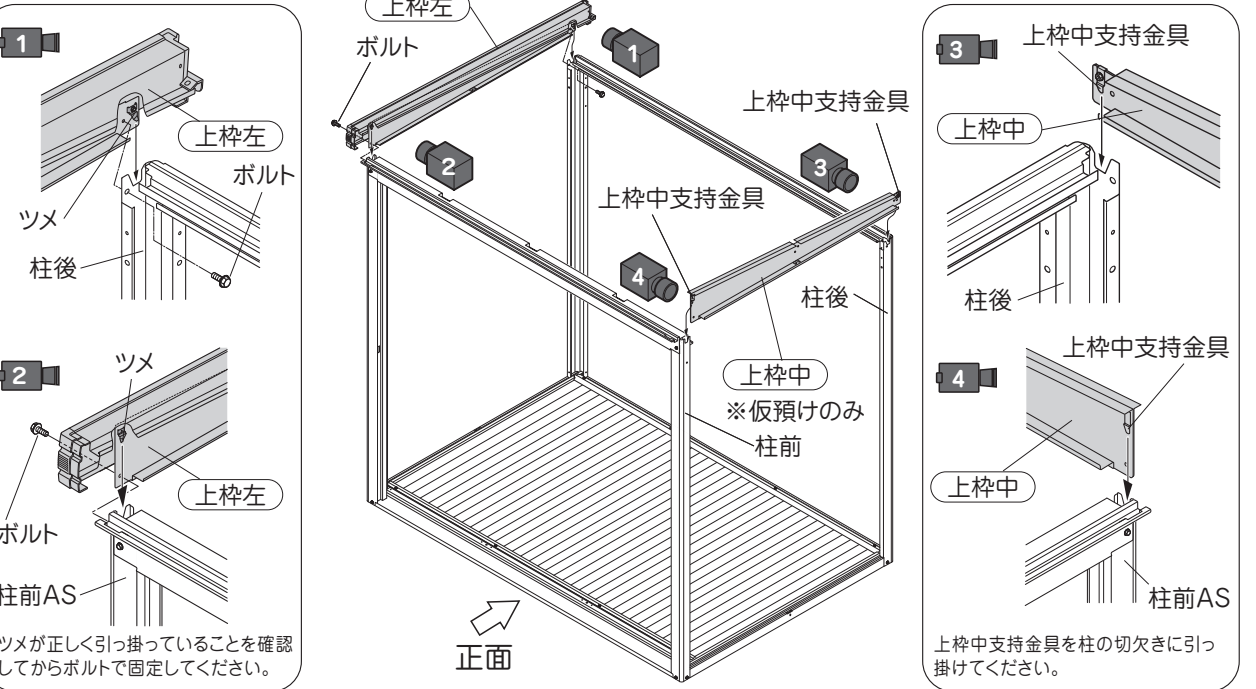


3 上枠中の組立



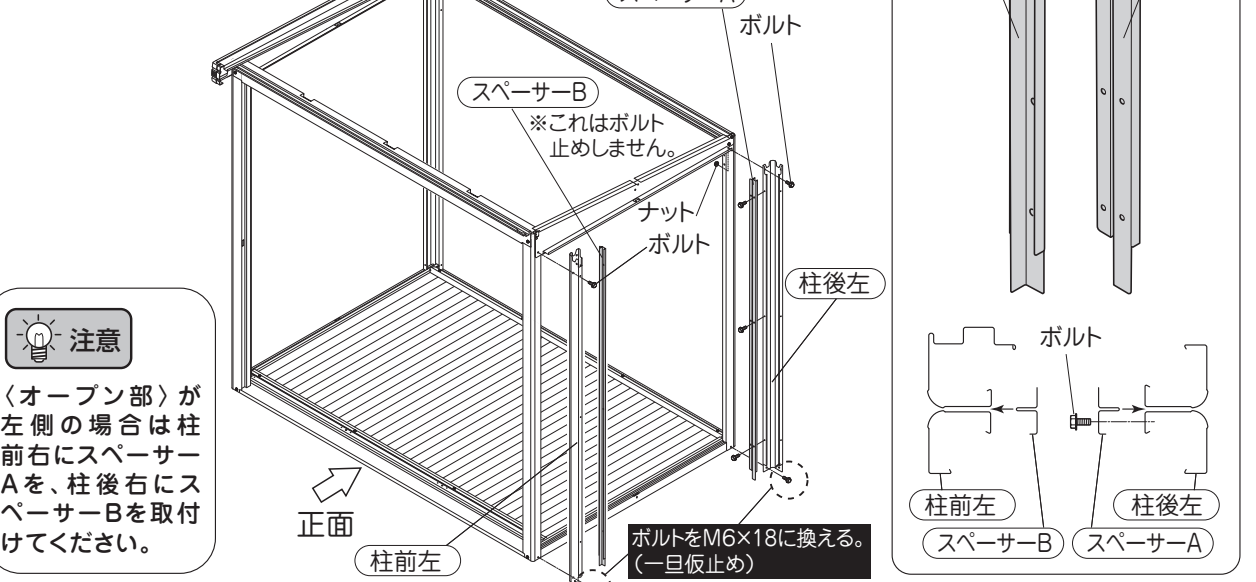
4 〈物置部〉上枠左右、上枠中の取付け

- ① 上枠中 の上枠中支持金具を（オープン部）が取付く側の柱前・柱後に引っ掛けます。
※次の工程5で固定します。【3】 【4】
- ② 外側に 上枠左 （または 上枠右）をボルト止めします。【1】 【2】

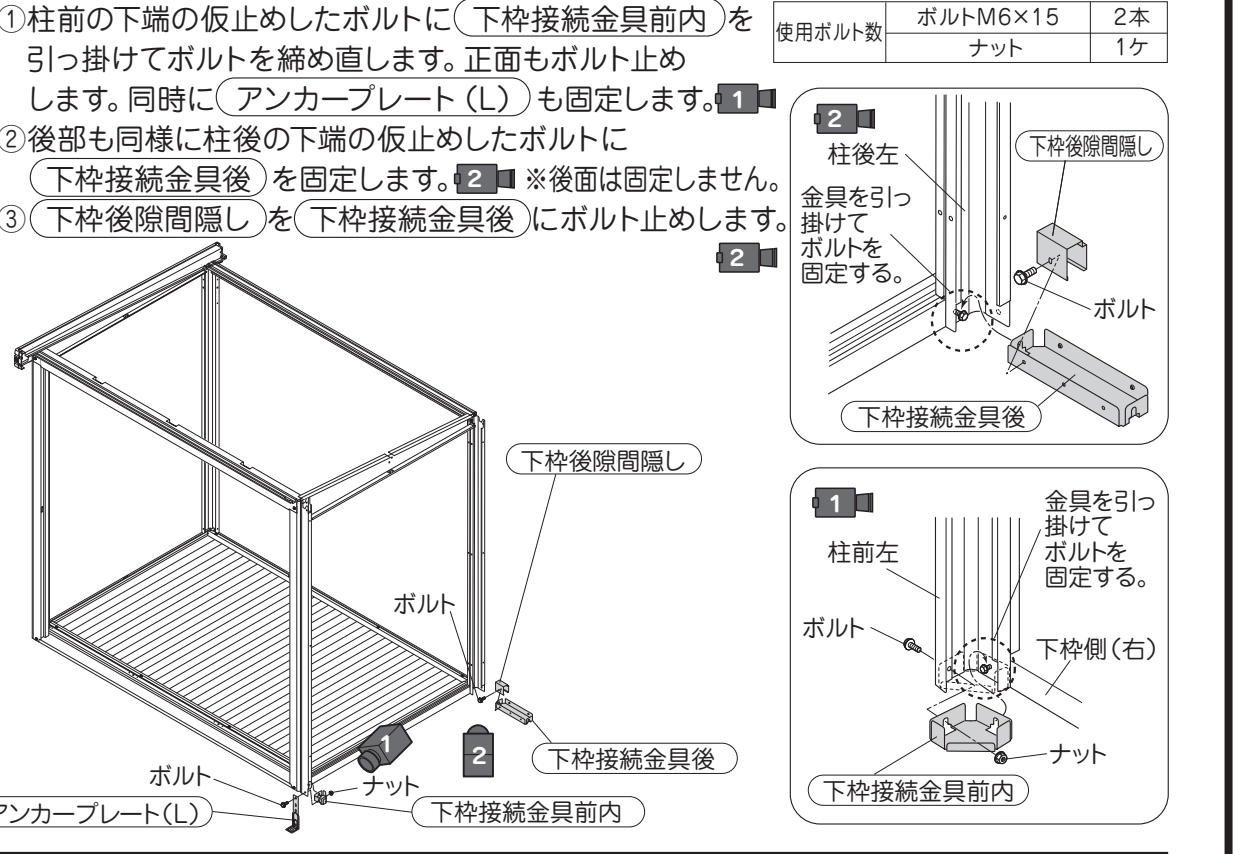


5 〈オープン部〉柱の取付け（その1）

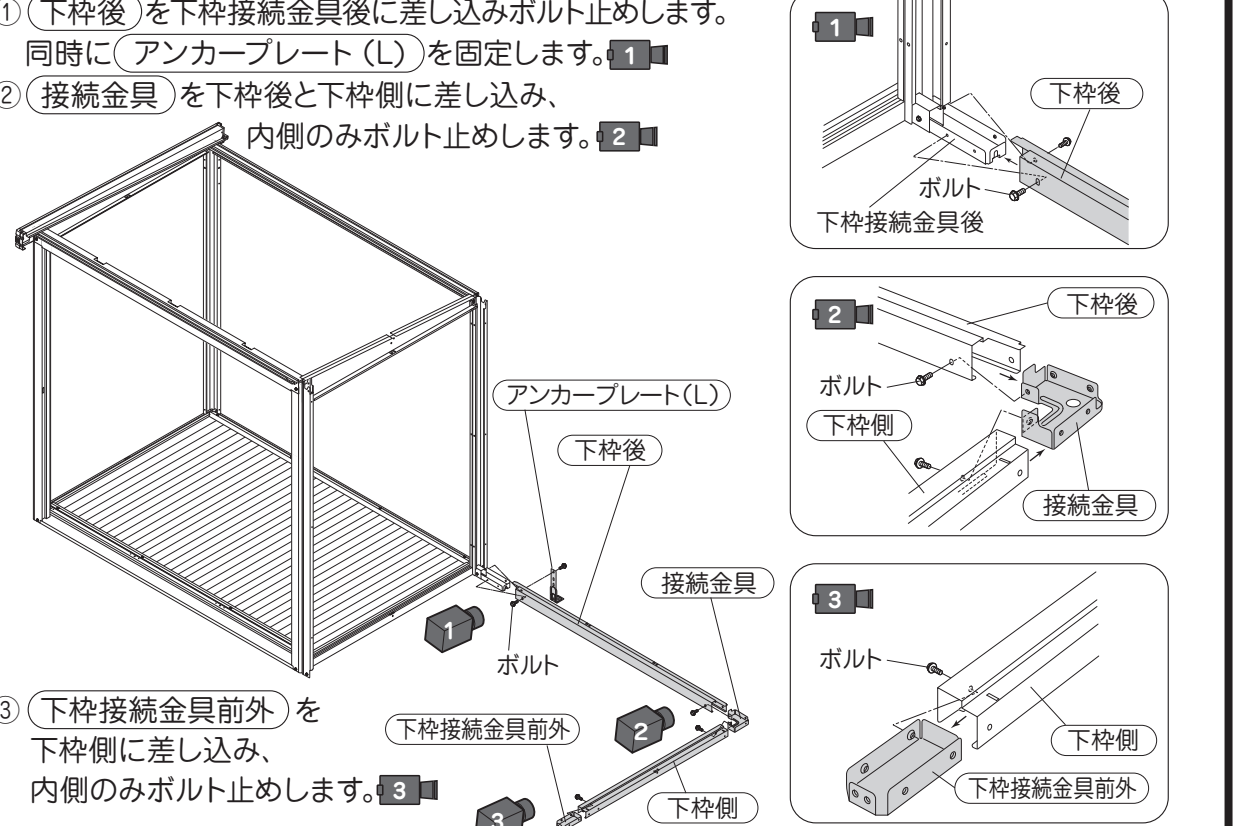
- ① 柱前左 を〈物置部〉の柱前右にボルト止めします。
下端のボルトは外してM6×18に換えて一旦仮止めしてください。
- ② 柱後左 も同様に〈物置部〉の柱後に固定します。
- ③ 柱後部分に（柱スベーサーA）を差し込みボルト止めします。
- ④ 柱前部分に（柱スベーサーB）を差し込みます。
※ボルト止めはしません。



6 〈オープン部〉下枠接続金具の取付け

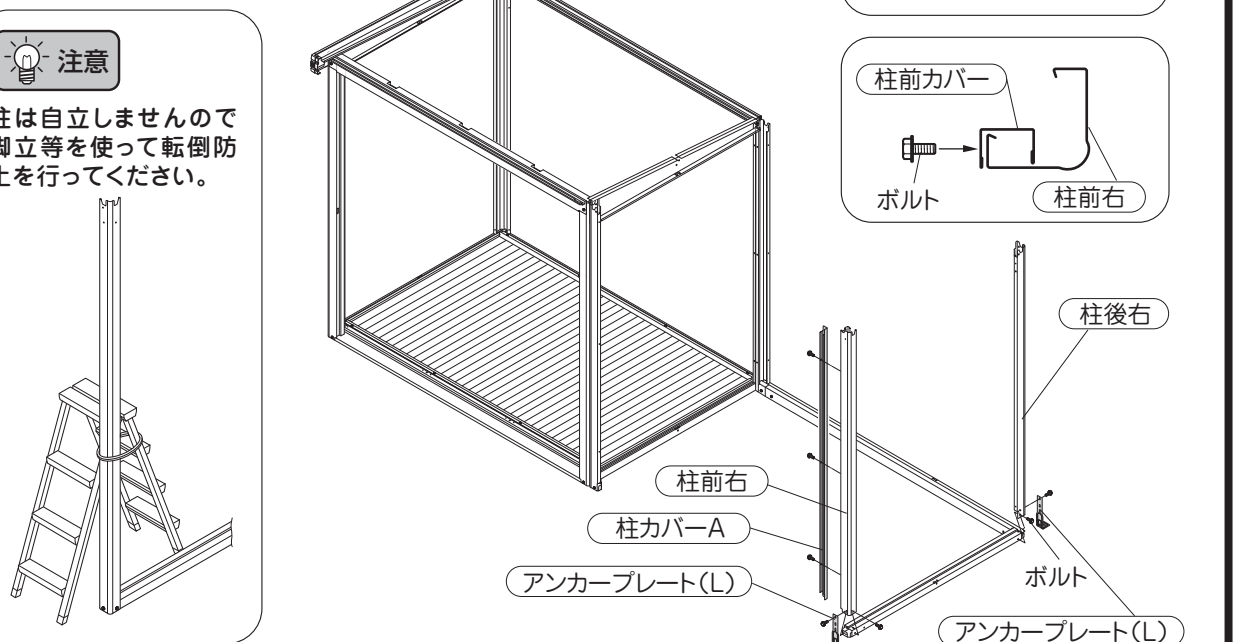


7 下枠の組立



8 〈オープン部〉柱の取付け（その2）

- ① 柱前右 の下端を下枠の切欠き孔に差し込みボルト止めします。
同時に（アンカープレート（L））を固定します。
- ② 柱前カバーA を柱前右にボルト止めします。
- ③ 同様に（柱後右）も固定します。



9 〈オープン部〉上枠前後の取付け

- ① 上枠前 のツメを柱前に引っ掛けてボルト止めします。【1】
- ② 同様に（上枠後）も固定します。【2】
- ③ 横雪型は（上枠後補強）を上枠後にボルト止めします。

